

カルバペネム系抗生物質製剤

処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

日本薬局方 注射用メロペネム

メロペネム点滴静注用 0.25g・0.5g・1g 「NP」

メロペネム点滴静注用バッグ 0.5g・1g 「NP」

MEROPENEM FOR I. V. INFUSION

「用法・用量」変更のご案内

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社製品につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社製品『メロペネム点滴静注用 0.25g・0.5g・1g 「NP」』及び『メロペネム点滴静注用バッグ 0.5g・1g 「NP」』につきまして、このたび 2018 年 4 月 4 日付けで下記のとおり「用法・用量」の一部変更が承認されましたので、お知らせ申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

新（_____下線：追加）	旧（_____下線：削除）
【用法・用量】 本剤の使用に際しては、投与開始後 3 日を目安としてさらに継続投与が必要か判定し、投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと。 1. 一般感染症 <u>化膿性髄膜炎以外の一般感染症</u> <u>現行のとおり</u> <u>化膿性髄膜炎</u> <u>通常、成人にはメロペネムとして、1 日 6g（力価）を 3 回に分割し、30 分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。</u> <u>通常、小児にはメロペネムとして、1 日 120mg（力価）/kg を 3 回に分割し、30 分以上かけて点滴静注する。なお、年齢・症状に応じて適宜減量する。ただし、成人における 1 日用量 6g（力価）を超えないこととする。</u>	【用法・用量】 本剤の使用に際しては、投与開始後 3 日を目安として更に継続投与が必要か判定し、投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと。 1. 一般感染症 略

以上